

世紀を超えて甦る名品。日本最初期型の実用シャープペンシル 「早川式繰出鉛筆」を限定複製。

110年前に誕生した最初期型の国産シャープペンシル複製モデル

プラチナ万年筆株式会社（本社：東京、社長：中田俊也）では、日本最初期型の実用シャープペンシル「早川式繰出鉛筆」の限定複製品を2025年2月14日より発売します。大正4年（1915年）、日本で最初の実用的シャープペンシルが早川徳次氏（シャープ株式会社創業者）によって発明されました。早川氏は幼少の頃から金属細工の鋳技（かざりわざ）を身につけていき、職人と呼ばれるまでに成長しました。この鋳技を駆使し、外装の細部にまでこだわったシャープペンシルは当時15本のみ製作され、現在シャープ株式会社歴史館（奈良県天理市）に保存されています。その中の1本をもとに「早川式繰出鉛筆」を複製。内部にはより現代技術を取り入れ一般的な0.5mm芯方式とし、新しい芯繰出し機構を採用しました。天冠リングには回転ノック時に指の滑りを抑える微細な彫刻を施し、機能性と装飾性を両立させました。軸柄の繊細な表現にはエンジンタン彫刻で一本一本柄を彫り込み、オリジナルの表情を再現しました。重量感をはじめ手触り感、古き良き時代の大正ロマンの神髄を充分に受け継いだこの複製モデルは現代においても斬新なデザインで、書斎に、あるいは携帯時のこだわりのアイテムとしてご愛用頂ける名品です。

※エンジンタン彫刻とは ペン軸本体に微細な超鋼ボールを押し当てて細かいライン（線）を一本一本彫り込み模様を作っていく細密な技法のことです。

■シャープペンシルの名称について■

「シャープペンシル」という名称は英語にはありません。英語では「メカニカル・ペンシル Mechanical pencil」が日本のシャープペンシルの正しい英訳になります。皆様ご存知、現在シャープ株式会社の前身となる会社がこの早川式繰出鉛筆の製造をはじめたことで、日本ではシャープペンシルと呼ぶことが一般的になりました。

<早川式繰出鉛筆>

●販売本数：限定 5,000 本

●発売日：2025 年 2 月 14 日

●品番：M-15000

●価格：16,500 円（税込）

●商品仕様

<サイズ> 全長 130.5mm 胴軸径 8.3mm 標準重量 24.1g

<方式> 回転ノック式（クリックタイプ）

<素材> 胴：真鍮に銀メッキ

天冠：真鍮に銀メッキ

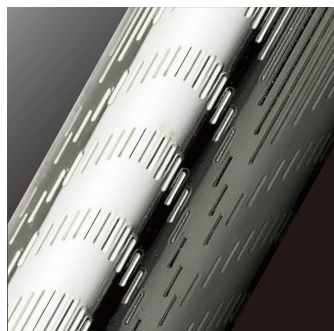
クリップ：鉄に銀メッキ

●付属品 専用化粧箱・クリーニングクロス



天冠リング

天冠リングには 回転ノック時に指の滑りを抑える微細な彫刻を施し、機能性と装飾性を両立させました。



胴軸

繊細な軸柄の表現にはエンジンタン彫刻で一本一本柄を彫り込むことでオリジナルの表情を再現しました。

※エンジンタン彫刻とは ペン軸本体に微細な超鋼ボールを押し当てて細かいライン（線）を一本一本彫り込み模様を作っていく細密な技法のことです。



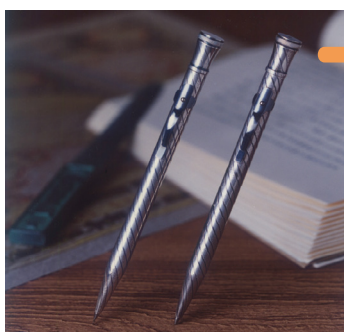
特製桐箱入り

「早川式繰出鉛筆」のために特別制作された桐箱に収められています。桐箱は気密性が高く、防虫・調湿効果があり大切な筆記具を長期間の保管から守ります。

早川式繰出鉛筆、複製の歴史

42年前1983年に初回複製してから今回、五作目の複製モデルを発売します。

- 1983年6月 初回複製
仕様：0.7mm芯
／回転繰出機構



- 1993年2月 二作目複製
仕様：0.5mm芯
／クリックタイプ機構



- 2003年2月 三作目複製
仕様：0.5mm芯
／クリックタイプ機構



- 2009年11月 四作目複製
仕様：0.5mm芯
／クリックタイプ機構

